

34 ヒクイナ

(ツル目)

兵庫県ランク:B

Porzana fusca

繁殖個体群:B 越冬個体群:— 通過個体群:調

環境省ランク:NT(準絶滅危惧)

種の概要

北海道、本州、四国、九州では夏鳥、沖縄では冬鳥。兵庫県では主に4-11月に見られる。平地から丘陵地の水田や休耕田、池沼、河原などの湿った草むらに生息し繁殖する。昆虫類やエビ類、カエル類、貝類、草の実などを採食する。



写真提供:松重和太

国内分布

北海道、南千島、本州北部、本州中・南西部、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、対馬、屋久島、種子島、伊豆諸島、トカラ列島、琉球諸島、大東諸島

県内分布 ()表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、姫路市、明石市、(西宮市)、洲本市、(伊丹市)、豊岡市、加古川市、赤穂市、三木市、小野市、三田市、篠山市、南あわじ市、淡路市、(加東市)、稲美町、播磨町、太子町、(香美町) ※県内繁殖有



主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性(特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ねぐら休息環境・	局地的繁殖	希少

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

かつては県内各地の水田地帯や沼沢地に広く生息・繁殖していた。近年は県南東部などで姿が見られなくなった地域がある一方で、局地的ではあるが比較的記録が多く、かつ周年生息する地域もあるなど、生息状況に変化が生じている。

保護上の留意点

本種の主な生息環境である山地にいたる河原の草地、池沼、湿原などの保全が必要。